



障がい児者の地域生活支援の拠点である高萩福祉センターへ生まれ変わった旧高萩小学校

A **Q** 廃校がすぐに活用できない原因に地
　　権者が複数いる場合がある。この場
　　合は、大変時間を要するとされているが、状
　　況は、また、時間を要すると衰退してしま
　　う。廃校の利活用は地域づくりの大重要な視点。
　　取り組み状況は。

A **Q** 公立小・中学校の「廃校施設活用状況
　　実態調査」を実施しての結果及び実
　　態は、すでに活用されている廃校と活
　　用が予想される廃校の状況は。

Q 公立小・中学校の「廃校施設活用状況
　　実態調査」を実施しての結果及び実
　　態は、すでに活用されている廃校と活
　　用が予想される廃校の状況は。

廃校の利活用で 地域づくりの拠点に



おの かつまさ
小野 勝正議員

A **Q** 通学路の安全確保対策は地域の使命。
　　危険個所への取り組み状況は。

A **Q** 基づき、通学路の安全に向けた取り
　　組みを実施しています。小見川駅諒訪前踏
　　切付近は、交差点近くに踏切があるため、信
　　号機の設置が難しく、さらに主要道路のた
　　め、速度制限等の交通規制をかけることも
　　難しい状況です。この地区が通学路に当たる
　　学校では、児童・生徒への安全指導を徹底し、
　　ボランティアによる街頭指導を実施してい
　　ます。

Q 公立小・中学校の「廃校施設活用状況
　　実態調査」を実施しての結果及び実
　　態は、すでに活用されている廃校と活
　　用が予想される廃校の状況は。

一般質問

ココが書きたいQ&A

3月定例会では、3月6日(月)・7日(火)に、
8人の議員が一般質問を行いました。
ここでは、一般質問の内容を要約して掲載しています。

県立佐原病院の 存続と充実はオール香取で



さかもと ようこ
坂本 洋子議員

Q 命を守る砦としての県立佐原病院の
果たしてきた役割が、市民の共通認識
になってきており、県との交渉の進捗と県
の対応は、市長を先頭に存続と充実を訴え
ていただきたい。

A 「香取地域における医療提供体制の
充実について」の要望書を千葉県知事
に対して提出しました。その後、平成28年12
月の県議会での「県立佐原病院の早急な整
備・充実に関する請願」の採択を受け、要望
書についても引き続き精査・検討していると
のことです。今後は、その回答を待つて、地域
医療の充実に向け協議していきます。

Q 就学援助制度の入学準備金を3月に
支給する自治体が増えているが、市も
実施すべきでは。補助単価が倍額になったが、
新年度の予算に反映されているか。

A 入学前に支給した場合、支給後に市外
への転出で入学しなかった場合は、
支給要件を欠き、返還が想定されるため、入
学前の支給は難しいと考えますが、今後、検
討していきます。補助単価の変更について予
算措置はしていないため、現予算の中での対
応となります。不足が生じた場合は、予算要
望していきます。

Q 国民健康保険を真の「皆保険」制度に。
A 急激な高齢化の進展や医療の高度化
等により、一人当たりの医療費も年々
増加傾向にあります。一方、近年は所得の伸
びない状況が続き、税収も多くは見込めない
ことから、非常に厳しい財政状況に置かれて
います。市では、これまで以上に特定健診・保
健事業の充実を図り医療費の抑制に努め、適
正な国民健康保険制度を運営していきます。

Q 住民税申告書は、個人番号不記載で
も受理するのか。また、特別徴収義務
者用の用紙に個人番号が印字されると、番
号漏洩につながる。プライバシーの侵害等が
心配されるため、個人番号付番をやめてほ
しい。

A 確定申告及び市県民税申告へのマイ
ナンバーの記載は、税務関係機関の会
議で記載がない申告書も相談・受付をする
こととされ、市の申告相談も同様の対応を
しています。個人住民税の特別徴収税額決
定通知書については、地方税法施行規則の一
部改正でマイナンバーの記載欄が設けられ
ましたが、漏洩のリスク増加が懸念され
ることから、市でも実務上の取り扱いを調査
研究しています。



在宅医療の重要な拠点である県立佐原病院の訪問看護ステーション

Q 若者の流出に対する人口減少対策に
ついて、若者の市への移住特典や香取
市に住みたいと思う子育て支援策は、また、
絶好のチャンスである空き家バンク制度は
PRが少ない。活用状況は。

A 40歳未満が結婚を契機に住宅を取得
した場合や新たに住宅を賃貸した場合、結婚新生活支援補助金として、1世帯につき最大18万円を交付しています。平成27
年度から開始した空き家バンクの活用状況
は、現在まで7件の物件が登録され、これま
で3件の契約が成立しています。

Q 通学路の安全確保対策は地域の使命。
　　危険個所への取り組み状況は。

A 基づき、通学路の安全に向けた取り
組みを実施しています。小見川駅諒訪前踏
切付近は、交差点近くに踏切があるため、信
号機の設置が難しく、さらに主要道路のた
め、速度制限等の交通規制をかけることも
難しい状況です。この地区が通学路に当たる
学校では、児童・生徒への安全指導を徹底し、
ボランティアによる街頭指導を実施してい
ます。